

ただ角をすぐ捨ててしまうので、「溜めて」という課題とマッチしているかは少し疑問が残りました。

5-6 風みどり

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
					歩	馬		と	一
							皇		二
			●			●	王		三
					龍				四
				桂					五
			●			●			六
									七
									八
									九

持駒 角

33角, 34玉, 44角成, 24玉, 33馬, 同玉, 44龍まで7手詰

1枚の角をしつこく2回捨てるというお話。

シナトラ 42歩はどうにかならないかなあ。

springs 42歩が気になりますが仕方のないところでしょうか。

占魚亭 馬ならば取らざるをえない。

小林巧 33の穴に吸い込まれていく、鰻の仕掛網かな？ 33~44~33という流れが自然な流れで心地よい。

藤田卓志 いちにのさんと馬を捨てるのが気持ちよかったです。

竹中健一 手数順だと思えば逃げ方を間違える人はいないかな。

チヨ口松 すぐに取りえない34玉。33に二度捨てるのが好感触。

Judge 玉を33に呼べれば44龍まで。角の押し売りでこれを実現する手順

が見物です。

シンプルながら、課題を忠実に表現していて非常に好感の持てる作品でした。

5-7 springs

優秀作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				角	零	料	糸		一
									二
			銀						三
			糸		王		●		四
				糸	遊				五
						入	歩		六
				●			●		七
									八
									九

持駒 飛角金桂

63角, 153玉, 45桂, 同と, 54角成, 同玉, 64飛, 53玉, 54金, 同飛, 63飛成, 同玉, 62角成まで13手詰

イ 44玉は34金, 同玉, 24飛, 43玉, 35桂, 同飛, 54角成, 52玉, 62銀成まで

64飛では45玉と逃げられる。63角で45への逃走を押さえて45桂と穴を埋めてから54角成で元に戻すのが巧い手順。63角が短打の角というのも加点ポイントだ。さらに64飛からの収束も、打った飛車を成捨てる、爽快な収束。一連の手順が64飛以外はすべて捨駒で構成されているのも素晴らしい。

シナトラ 45を埋めるためなのは分かるが、63~54は強手。個人的には今回のベスト。

占魚亭 局面を微妙に変化させ続け、玉を63へ呼ぶのに成功。

小林巧 王方一段目の駒達が気になるが、64飛54金の強ing mywayから鮮やかに収束する姿は、美しいと云わざるを得ないだろう。

松澤成俊 2手目の変化が難関。作意狙いがあり good!

竹中健一 54角成が巧いですね。その後の54金も好手でした。

Judge 打って溜めて捨てる×2のリズムが心地よいです。

玉をあまり動かさず、狭い範囲の手順で表現されているのもGOOD。

手順構成を買って優秀作としました。

5-8 あとれい

佳作

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				馬						一
			王			銀				二
歩		香					●			三
桂			玉							四
		歩								五
銀										六
	香		金				●			七
										八
										九

持駒 角二桂香

54角, 183玉, 86香, 84桂, 95桂, 93玉, 71角, 94玉, 76角, 同桂, 93角成, 同玉, 83桂成, 94玉, 84成桂 まで15手詰

イ 63歩合は 81角, 83玉, 92角成, 72玉, 81馬, 甲 同玉, 63角成, 72金, 82歩, 71玉, 83桂, 同金, 81歩成 まで駒余り
甲 83玉は 85香, 94玉, 86桂, 93玉, 82馬

まで

2枚の角を手順に打って、後で2枚とも成り捨てる狙い。課題をさらにレベルアップして自分に課す姿勢が素晴らしい。

シナトラ テーマ×2をダブル限定打込みでやっている。配置は推敲の余地あり。

springs 桂合を動かしながらの連続角捨てに指がしなります。

占魚亭 合駒動かしに角2枚消去。綺麗な流れ。

小林巧 大道棋かとも思える作品で、面白いのだが54角に83玉と逃げずに63歩合も以下81角, 83玉, 92角成, 72玉, 81馬, 83玉, 82馬, 94玉, 86桂, 84玉, 85香, 75玉, 76金まで15手となると思うのだが、これで良いのだろうか？ 私の読み間違えかなあ。

※変化イを参照

松澤成俊 54角から76への捨ては良いのだがこの手数で3手収束では高評価価得るのは難しいと思う。

竹中健一 初手を打って見たら意外と狭い。中合とか出せそうなのでもったいない気がしました。

Judge 限定打した2枚の角を収束で立て続けに捨てるのがよいですね。

特に54角を合駒の桂に取らせるのは秀逸と思いました。

42銀や67金の配置は少し気になりますが、2手目63合の変化にこだわった結果でしょうか。

5-9 松田圭市

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
				香				香	一
					龍	香	王		二
			●			香	香		三
							馬		四
									五
			●			馬			六
									七
									八
									九

持駒 歩

13歩, 21玉, 54馬, 43香, 同馬, 同桂, 12歩成, 同玉, 13香, 同玉, 33龍, 12玉, 23香成, 21玉, 32龍まで15手詰

持駒に歩しかないので13歩と打つが、合駒で香を入手して12歩成から13香と打換える。単純なストーリーのようだが実現にはそれなりの苦心があるようだ。

シナトラ 44歩は余詰消しも兼ねている。
springs 歩で課題を達成する発想はありませんでした。なるほどです。

占魚亭 歩と香の違い。

小林巧 持駒変換 歩→香へ、仕組は単純ながら面白い合駒香の強要。

松澤成俊 ねらいはよくわかる。

竹中健一 意外と平凡な手順。不利合駒とか何か出ると期待してしまっただ。

チヨ口松 松田さんの作品は筋が良いので手を出してみたくなる。

Judge 13に打つ駒が歩から香に変化して詰む、趣向作のような構成が気に入りました。

12歩成, 同玉, 45馬, 34歩合のよ

うな逆算が入るとさらに面白くなりそうですが、難しいですかね。

5-10 松田圭市

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
						香	香		一
					銀	香	王		二
				龍			桂		三
			●						四
						香	角		五
									六
			●						七
									八
									九

持駒 銀歩

23銀, 13玉, 34銀不成, 12玉, 23銀成, 11玉, 33角成, 12角, 12成銀, 同玉, 34馬, 11玉, 13龍, 同角, 12歩, 22玉, 33銀成まで17手詰

イ 22桂合は 同馬, 同銀, 同成銀, 同歩, 13龍, 12歩, 23桂, 同歩, 22銀まで駒余り

11玉に33角成とする詰将棋は随分見えてきたが、34馬から13龍と捨てるのは初めてかもしれない。序に打った銀の動きも良い感じ。

シナトラ 桂合の変化に悩んだ。35歩の意味が中合処理だけなのは勿体ない。

springs 銀を活用して捨てるのも印象的ですが、角合～馬そっぽ～龍捨てるの展開が圧巻でした。

占魚亭 狭い舞台上駒を巧みに操り打歩詰を回避。上手い。

小林巧 初見で桂頭が光って見えたものの、桂か馬と踏んでいた予想が外れ